

骨形成性良性骨腫瘍に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター整形外科では「骨形成性良性骨腫瘍の治療成績」の研究に参加することになりました。

この研究の目的は、骨形成性良性骨腫瘍（類骨骨腫、軟骨芽細胞腫）の患者さんの臨床情報を解析してその治療成績の向上のために改善すべき点を明らかにすることです。

この研究のため、1980年4月1日から2020年12月31日までに骨形成性良性骨腫瘍と診断・治療された方の診療録や検査データなどの調査を行います。対象となるのは骨形成性良性骨腫瘍で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（診断名、治療経過、画像など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶応義塾大学病院整形外科に個人情報すべて削除し匿名化された臨床データとして、かつ特定の関係者以外がアクセスできない状態で電子媒体にて送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については別紙（慶応骨軟部腫瘍研究会（K-AMOR）共同研究機関一覧）をご覧ください。また、今回の研究で得られた結果に関しては医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年9月

研究責任者

東京医療センター 整形外科

吉山 晶

連絡先 03-3411-0111(代表)